

TUE（治療使用特例）の実際と 周辺情報

日本自転車競技連盟 医事委員会
医事部会／アンチ・ドーピング部会
笠師 久美子



TUE（治療使用特例）の実際と周辺情報

- TUE申請の実際
- 周辺情報

アスリート・カテゴリー

出場する 大会のレベル ※競技により具体的な 大会の種類は異なります	競技レベルによる アスリート・カテゴリー ※CODE上、いずれかのカテゴリーに 必ず当てはまります
オリンピック パラリンピック	国際レベル競技者 International-Level Athletes
アジア大会 アジアパラ大会	
国際総合大会 IF主催国際大会	国内レベル競技者 National-Level Athletes
年代別 IF国際大会	
全日本選手権	
国民体育大会	レクリエーション競技者 Recreational Athletes
大学選手権	
インターハイ	
全国中学校 体育大会	
一般 スポーツ愛好家	

「国際レベル競技者」

・IF（国際競技連盟）により**国際レベル**と定義されたアスリート

「国内レベル競技者」

・JADA（日本アンチ・ドーピング機構）により登録されている**RTP/TPアスリート**

国内最高レベルの競技会（日本選手権等）において競技するアスリート

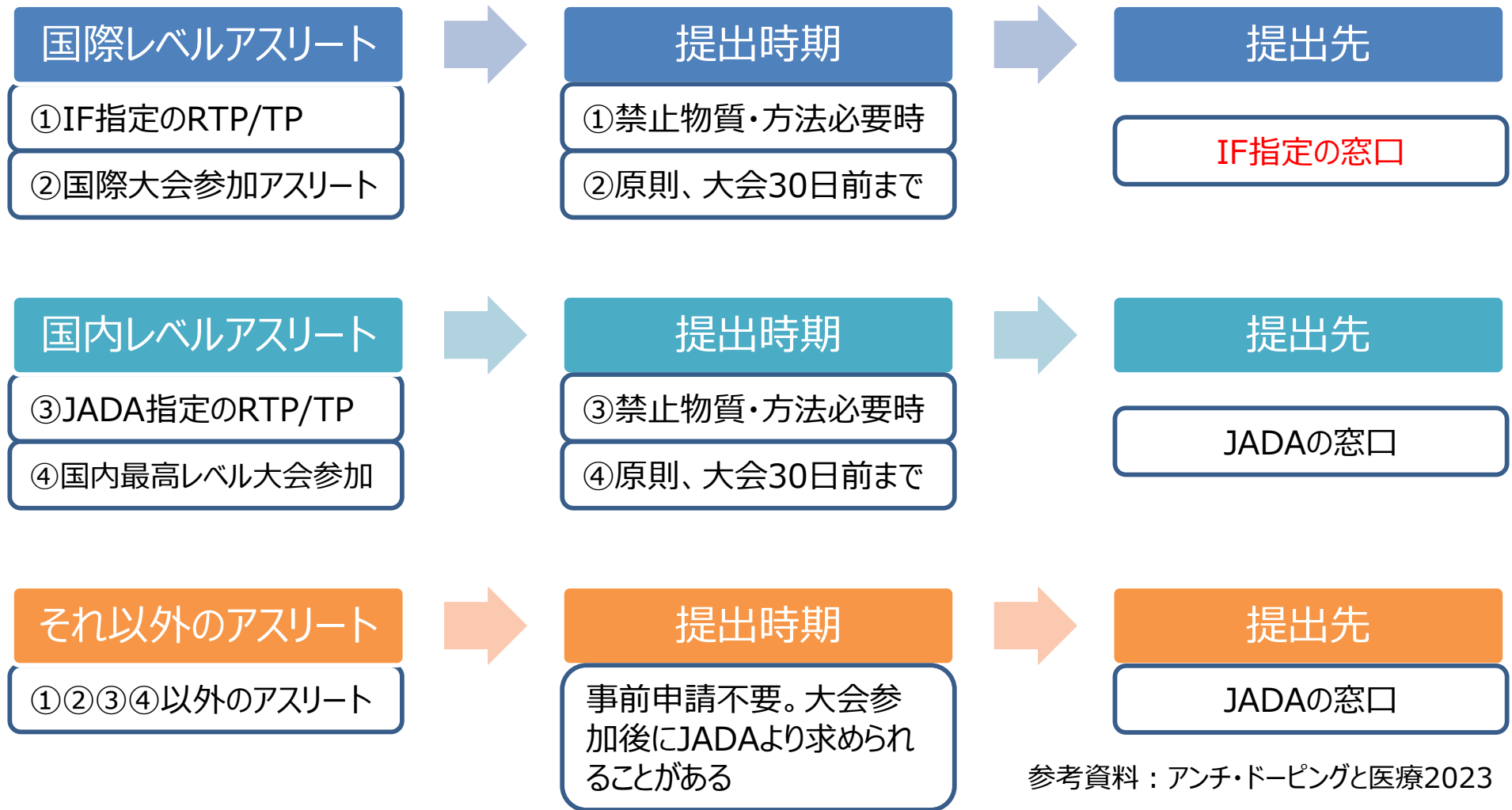
「国際レベル競技者または国内レベル競技者でない競技者」

レクリエーション競技者

・過去5年間のうち、**以下のいずれにも該当しない者**

- ・国際レベルあるいは国内レベルであった者
- ・オープンカテゴリーで、国際競技大会においていずれかの国を代表したことがある者
- ・IF/NADOによりRTPに指定あるいは居場所情報を提出したことがある者

TUE（治療使用特例）申請方法



【 ATTENTION 】

自転車競技では、提出先がIFの場合、基本的にはITAにTUEを提出することになるが、大会によって提出先が異なる場合があるので、必ず大会要項で確認する。また、競技によっては、World AthleticsのようにIFが契約を結んでいる機関に提出する場合もある。

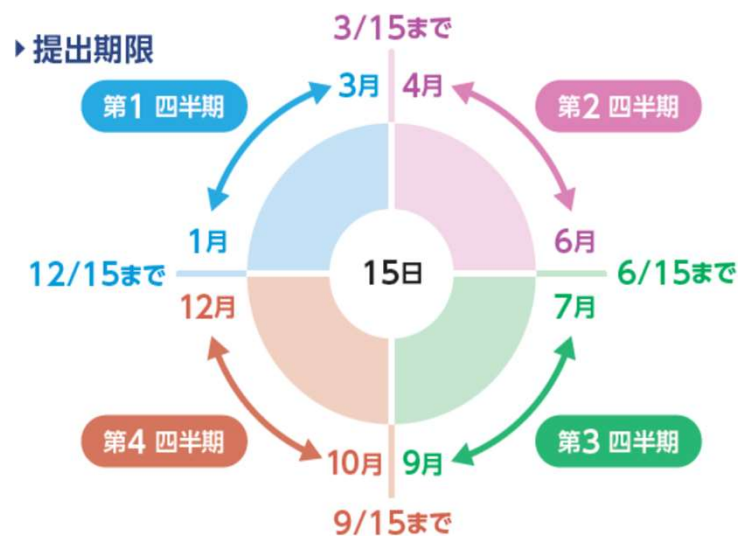
居場所情報とRTP/TPアスリート

RTP/TPアスリートになると、競技会外検査に対応するために**ADAMS**を使って、**居場所情報を提出**しなければなりません。**RTP/TPアスリート**とは、JADAまたはIF（国際競技連盟）より、登録検査対象者リスト／検査対象者リストへ登録されたトップクラスのアスリートのこと。

RTP : Registered Testing Pool

TP : Testing Pool

<https://www.realchampion.jp/process/rtpa>



ADAMS (PC) /Athlete Central
アンチ・ドーピング活動に関わる世界中の情報を一元的に管理、集約させる
目的で、世界アンチ・ドーピング機構
(WADA) によって制作されたウェブ
ベースのシステム

ADAMS (Anti-Doping Administration & Management System)

競技者の居場所、検査履歴、検査結果、競技者バイオロジカルパスポート（ABP）、治療目的使用免除（TUE）、アンチ・ドーピング規則違反（ADRV）に関する情報等のドーピング管理関連情報を一元管理するウェブベースシステム。



アスリートプロ
ファイル



検査計画



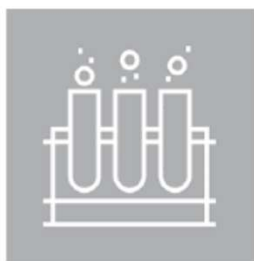
分析結果



居場所情報



治療使用特例
(TUE)



アスリート・
バイオロジカ
ル・
パスポート



結果管理



インテリジェン
ス
ドーピング調査

居場所情報の提出・更新を怠った場合…

▶ 居場所情報関連義務違反



① 提出義務違反

- ▶ 提出期限までに居場所情報を提出しない
- ▶ 誤った情報を提出
- ▶ 提出された情報が不十分
- ▶ 最新情報に更新されていない



② 検査未了

アスリートが指定した[60分時間枠]の時間と場所で検査に応じなかった場合
(検査員がアスリートと会うことができなかった場合)



RTPアスリート	いずれかが12ヶ月の間に3回累積すると アンチ・ドーピング規則違反 (資格停止期間:原則2年) ※検査実施団体(JADA、IFなど)に関わらず、発生した場合は累積に含まれます
TPアスリート	居場所情報関連義務違反の繰り返しが確認された場合、 ▶ RTPアスリートへの変更 ▶ 関連機関への連絡(競技団体など)のような措置を取ることがあります

TUE（治療使用特例）

<申請に必要な書類>

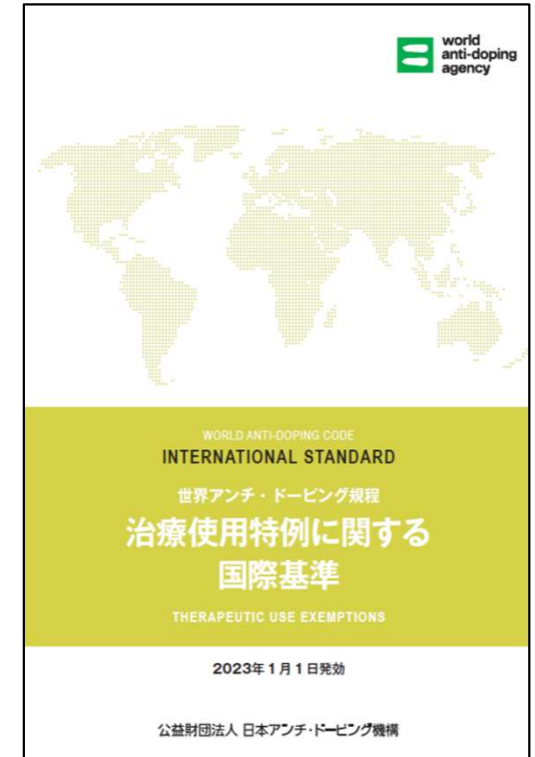
1. TUE申請書（12枚） **英語で記入**
2. TUE申請用確認フォーム（1枚）
3. 医療情報：臨床経過、診療所見（写真等）、検査結果（データ、報告書コピー）、画像所見（フィルム）等
4. 都道府県名申告兼TUE申請承認情報同意書（国体の場合のみ）

TUE送付先

- 国内大会の場合はJADAに郵送
〒112-0002 東京都文京区小石川1-12-14 日本生命小石川ビル4階
（公財）日本アンチ・ドーピング機構 TUE委員会
- 大会の30日前までに提出
- 競技団体からの申請の場合はパフォーマンスレベルにより異なる

<注意点>

- 基本的には事前申請。不測の事態や緊急治療の場合には大会期間中でも受付
- 承認後、有効期間を確認



アンチ・ドーピングと 医療

- 2023年版 -

スポーツ庁委託事業
2023年2月

目次

I 国際基準の概要

4

- 1. 禁止物質・禁止方法とは 4
- 2. TUEとは 5
- 3. ドーピング・コントロールとTUE 6

II 診療時に確認

7

- 1. 禁止物質・禁止方法の確認 7
- 2. 禁止物質を治療薬として使う主な疾患の解説と禁止物質 8
- 3. TUEを考慮すべき疾患における禁止物質でない治療薬
(WADA [Medical Information to Support the
Decisions of TUECs] より抜粋) 10
- 4. 検索システムの利用方法 12

III TUE申請手続き

14

- 1. 申請手続き 14
- 2. TUE申請後の流れ(国内) 18

IV 禁止物質・禁止方法を使用する上での注意点

20

- 1. 禁止物質・禁止方法使用時の注意事項 20
- 2. 国際基準の改定 23
- 3. WADA [Medical Information to Support the
Decisions of TUECs] に対する注意点やコメント 26

V TUE申請書の記入例

29

VI 参考情報

41

- 1. Q&A 41
- 2. TUE申請先フローチャート 42
- 3. 都道府県名申告書兼TUE申請承認情報同意書 44
- 4. 他のアンチ・ドーピング機関等によるTUE審査状況確認書 45
- 5. 関連書類や検索サイトのまとめ 46
- 6. TUE申請時のチェックリスト 47

I 国際基準の概要

II 診療時に確認

III TUE申請手続き

IV 禁止物質・禁止方法を使用する上での注意点

V TUE申請書の記入例

VI 参考情報

連携によるスポーツ医療支援例（1型糖尿病）

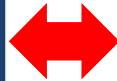


病院薬剤師

- 講習会講師

選手

- 気づき
- 国体繰り上げ出場（成年）
- 1型糖尿病
- インスリン使用



病院薬剤師

- TUE申請の支援→継続治療
- 病歴、受診予定の確認

選手

- 国体まで30日を切っている
- TUE申請はできない？
- 動揺、不安



TUE（治療使用特例）



Ver.202302

Japan Anti-Doping Agency (JADA) Therapeutic Use Exemption (TUE) Application Form 【治療使用特例 (TUE) 申請書式】

Please complete all sections in capital letters or typing. Athlete to complete sections 1, 2, 3 and 7; Physician to complete sections 4, 5 and 6. Illegible or incomplete applications will be returned and will need to be re-submitted in legible and complete form.

全てのセクションに大文字又はタイプでご記入ください。セクション1、2、3及び7は競技者が、セクション4、5及び6は医師がご記入ください。申請が判読不能又は不備を有する場合には返却されますので、判読可能かつ不備のない書式により再提出してください。

1. Athlete Information 競技者情報 [※英語記入]

Last Name:	_____	First Name(s):	_____
氏 (漢字)	_____	名 (漢字)	_____
Female:	☐	Male:	☐
女性		男性	
Date of Birth (dd/mm/yyyy):	_____	(dd) 日 / (mm) 月 / (yyyy) 年	
生年月日 (日/月/年)			
Address:	_____		
住所			
City:	_____	Country:	_____
市		国	
Postcode:	_____	Telephone: (with International code) + _____	
郵便番号		電話番号 (国コード含む)	
Sport:	_____	Discipline:	_____
競技		種目	

必要事項がすべて記載された書式を、次に示された方法により、日本アンチ・ドーピング機構に提出してください。また、自分の記録のために必ず写しを保持してください。

送付先：公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 TUE委員会
〒112-0002 東京都文京区小石川1-12-14 日本生命小石川ビル4階
FAX 03-5801-0944 (FAXで申請した場合は、必ず原本を郵送すること)

		期日	担当者
受付	FAX	月 日	
	郵送	月 日	
	追加資料	月 日	
結果	送付	月 日	
	ADAMS	月 日	

(JADA記入欄)

申請第 _____ 号
(Application No.)

STRICTLY CONFIDENTIAL
機密資料

p1/12

TUE申請の目的

- 禁止物質を治療目的に使用する際に事前申請（12枚）
- 医薬品のみ（サプリメント、漢方薬は不可）

TUE申請の理由

- 使用しないと健康に重要な影響が出る
- 健康を取り戻す以上に競技力を向上させない
- 他に代えられる治療方法がない
- ドーピングの副作用に対する治療ではない

Global Drug Reference Online



あなたの薬は禁止されていますか？



HOME サーチ ヘルプ よくある質問と回答 (FAQS)

ユーザータイプ
競技の選択 ▼

競技
競技の選択 ▼

購入国
競技の選択 ▼

検索

検索

Top 5 Searches

- ロキソニンS
- TAPENTADOL
- MIDODRINE
- PHENYLEPHRINE
- ホクナリンテープ0.5MG

JADA HOMEPAGE



Japan Anti-Doping Agency

JADAは、ドーピングの無いフェアなスポーツを実現するのみならず、スポーツのコアバリューとスポーツの精神を尊重し、正々堂々と戦うアスリートを守り、真のチャンピオンを育てるための活動を推進しています。

JADA Website / PLAY TRUE 2020

SPORTS PHARMACIST



Sports Pharmacist

薬の確認方法等、Global DROの検索結果についてわからないことがあれば、「JADA公認スポーツファーマシスト」いつでも相談を！

スポーツファーマシスト検索



成分のステータス

インスリン (Insulin)

他の成分名

Insulin (beef isophane); Insulin (beef neutral soluble); Insulin (beef protamine zinc); Insulin (beef zinc suspension); Insulin (human isophane); Insulin (human neutral soluble); Insulin (human zinc suspension); Insulin (human); Insulin (human, crb); Insulin (pork isophane); Insulin (pork neutral soluble); Insulin (pork zinc suspension); Insulin aspart; Insulin aspart (Genetical recombination); Insulin aspart protamine; INSULIN BIOSYNTHETIC HUMAN BR; Insulin degludec; Insulin detemir; Insulin detemir (Genetical recombination); Insulin glargine; Insulin glargine (Genetical recombination); Insulin glulisine; Insulin glulisine (Genetical recombination); Insulin human (Genetical recombination); INSULIN INJECTION HUMAN BIOSYNTHETIC; Insulin Lente; Insulin lispro; Insulin lispro (Genetical recombination); Insulin lispro protamine; Insulin Protamine Zinc; Insulin Regular; INSULIN SEMI SYNTHETIC HUMAN; Insulin Semilente; Insulin Ultralente; Isophane Insulin (NPH); Lente insulin; Protamine zinc insulin (PZI); Regular Insulin; Semilente Insulin; Ultralente Insulin

ステータス

投与経路

投与経路にかかわらず *

競技会

× 禁止

競技会外

× 禁止

* たとえ投与する物質が禁止物質でなくとも、12時間あたり計100mLを超える静脈内注入および/または静脈注射は禁止される。但し、入院、外科手術、または臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。詳細。

WADAの分類

ホルモン調節薬および代謝調節薬 (S4)

検索詳細

参照番号

041951565199

購入国

日本

競技

検索日と時間

Global DROによる 検索例

<インスリン>

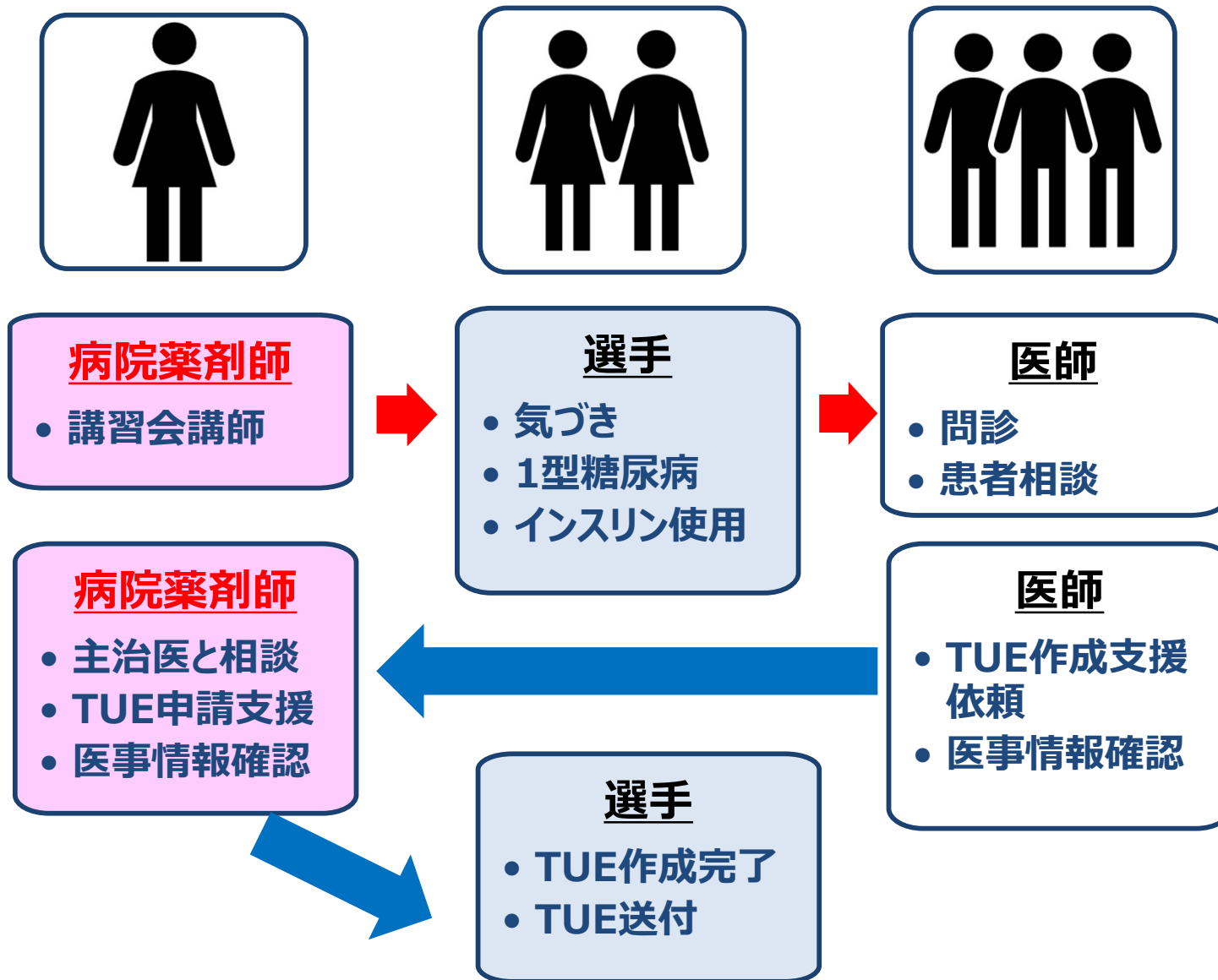
- PDF保管
- ステータス（競技会・競技会外）：いずれも禁止
- WADAの分類：S4
- 購入国：日本
- 競技選択：●●●●
- 検索日と時間：

Fr, 05 Jul 2019

06:11:38 UTC

※UTC（協定世界時の現在時刻：日本との時差9時間）

連携によるスポーツ医療支援例（1型糖尿病）



TUE審査に必要な疾患別の医療情報例

以下は、各疾患のTUE審査時に必要な医療情報の例です。これら以外にも確定診断に使用した情報があれば、その複写を添付文書として提出すること。

下記に記載されていない疾患に対するTUE申請を行う場合は、各疾患の診療ガイドラインに沿った医療情報をご提示ください。

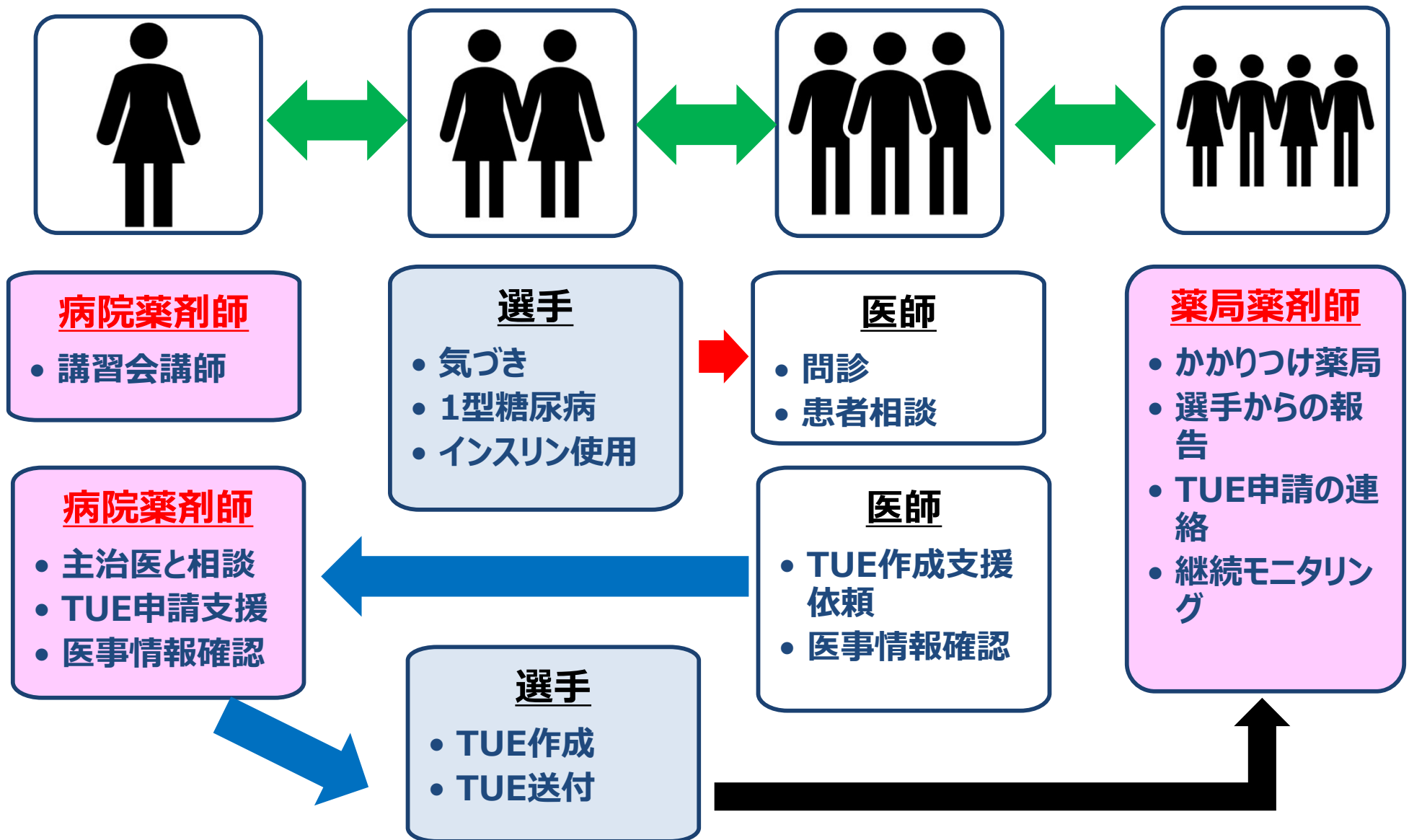
なお、『**診断名のための診断書**』は、客観的に診断を示す医療情報としては**認められません**。必ず検査結果等の結果をご提出ください。

※10疾患例示

	疾患名	審査に必要な医療情報（例）			
		病歴	許可されている治療薬で治療ができない理由	審査に必要な検査項目 等	治療経過
4	気管支喘息	必須	必須	・気管支喘息に関するTUE申請のための情報提供書 （気道可逆性試験、運動誘発性試験の結果） ・肺機能検査、フローボリュームカーブ	必須
6	糖尿病	必須	必須	・血糖値、HbA1cの検査結果や推移 ・抗GAD抗体検査（Ⅰ型糖尿病） ・体重変化 ・尿検査	必須

（参考）血中・尿中Cペプチド、血中インスリン

連携によるスポーツ医療支援例（1型糖尿病）



遡及的TUE申請の条件

(世界アンチ・ドーピング規程 Code 4.4.5ISTUE 4.1)

① 緊急治療や救急症状の治療で禁止物質や禁止方法を使用した時

- 通常のTUE申請書類に加え、「緊急性を証明する医療記録（所見・臨床検査結果等）」が必須

② 国際レベルアスリートまたは国内レベルアスリート以外のアスリートが治療を目的に禁止物質または禁止方法を使用した時

- ドーピング検査で、禁止物質・方法が検出された場合、JADAからアスリートに対して連絡を行う。連絡を受けた後に、アスリートが遡及的申請を行うことができる。

③ 競技会より前に使用された「競技会（時）においてのみ禁止された禁止物質」がアスリートの体内に残り、競技会でのドーピング検査で、禁止物質が検出された場合、JADAからアスリートに対して連絡があり、連絡を受けた後、遡及的TUE申請を行うことができる。

④ ドーピング検査を受ける前にTUE申請を提出する、またはその審査を受けることの妨げとなる、時間や機会の不足、または他の例外的な事情があった時

- 例) 予期せぬ感染症拡大により、担当医師がTUE申請書類の対応が難しかった等

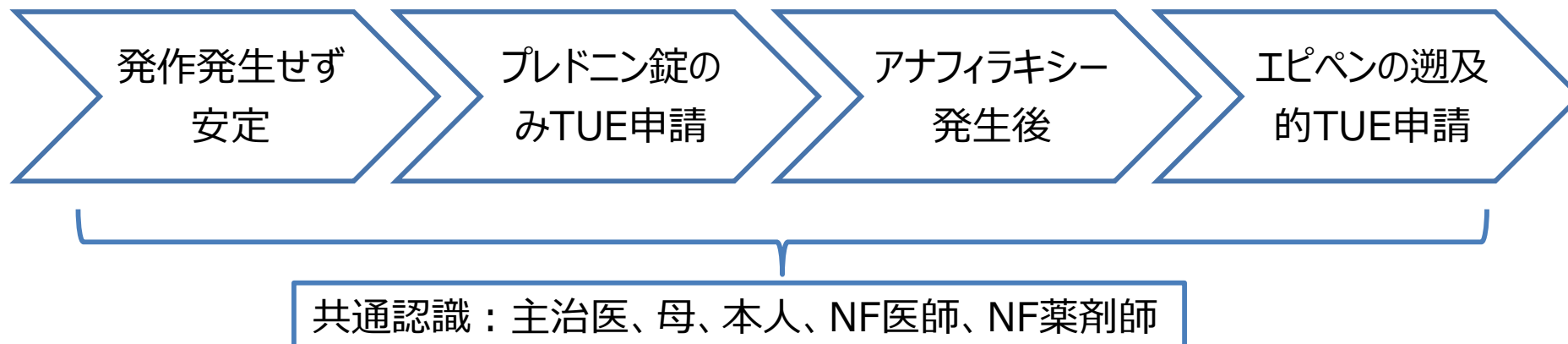
⑤ 国の政策上の要請や重要課題によって、JADAが検査配分計画において特定の競技を優先させるために、他の競技のアスリートからのTUE事前申請に関する検討を差し控える時

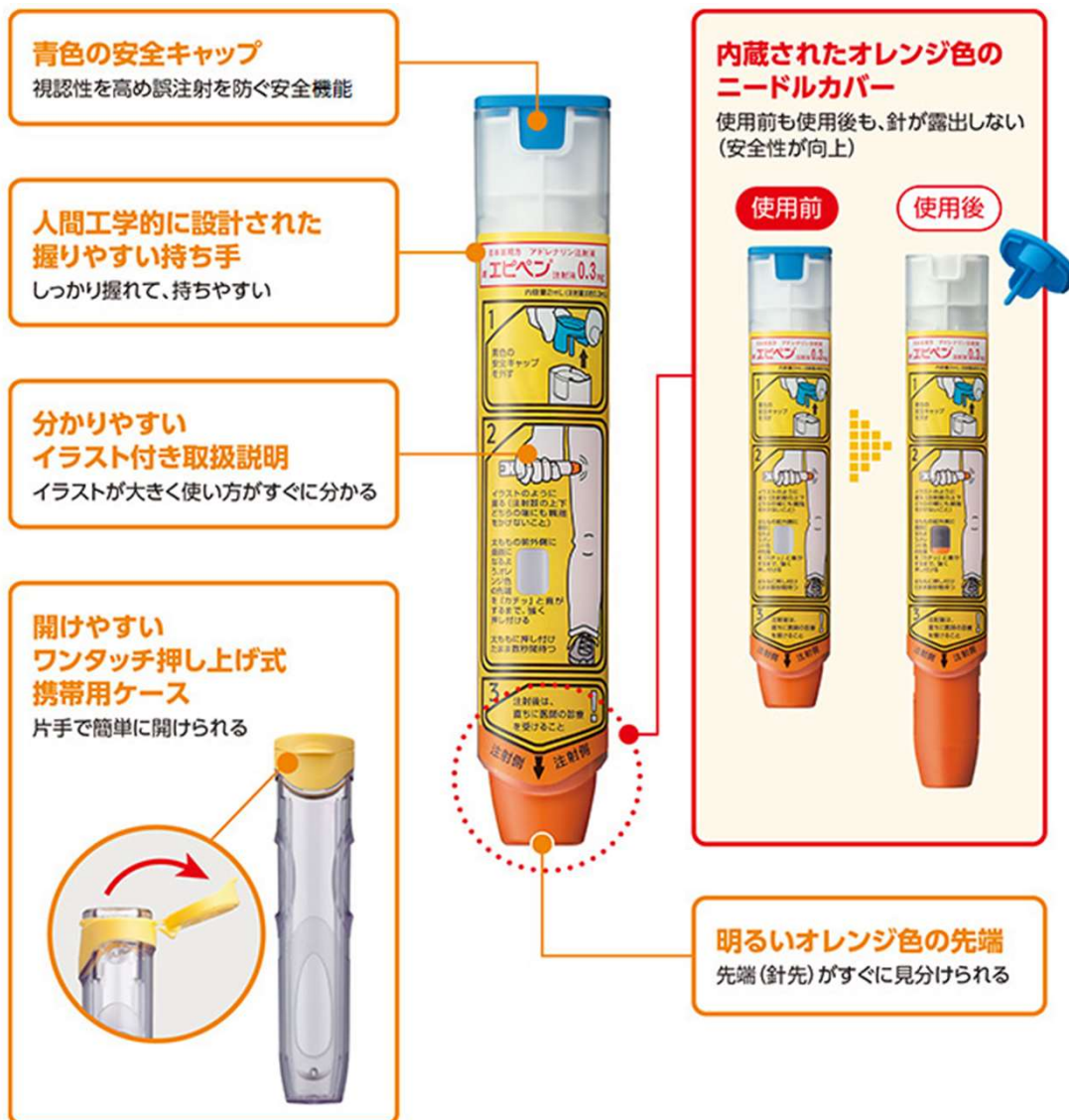
* 現在、⑤に当てはまる方針はJADAにはない。

エピペン®はドーピング禁止物質ですか？

競技団体講習会でのジュニア選手からの質問

- 食物アレルギーがあるので、**エピペン®**をいつも持っています。
- まだ、使ったことはないけれど、使い方の指導を受けています。
- 発作を起こした時に使う薬や普段から使っている薬もあります。
- 食物アレルギーの症状が出た時に飲み薬（**プレドニン®錠**）を頓服しています。
- 呼吸が苦しい時は、テープ（**ホクナリン®テープ**）や、吸入（**メプチン®吸入液**）を使います。





アナフィラキシー補助治療剤 (アドレナリン注射液)

アナフィラキシーがあらわれたときに使用し、医師の治療を受けるまでの間、症状の進行を一時的に緩和し、ショックを防ぐための補助治療剤



TUE申請に関する問題点

- 薬の使用に対する意識（アスリート＆関係者）
- 使用薬に禁止物質が含まれている場合の対応
- 医師・薬剤師・アスリートの連携ができていない
- TUE申請に関する理解不足
- 申請の手続きの煩雑さ
- 申請書の記入言語（英語/仏語）
- TUE申請先の多様性
- TUE申請書類や添付医療情報の不備
- TUE付与期間（使用許可期間）の確認不足



TUE（治療使用特例）の実際と周辺情報

- TUE申請の実際
- 周辺情報

食肉汚染と薬のコンタミネーション

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



文字サイズ

標準 拡大

よくあるご質問

アスリート&競技団体の方へ

医療関係の方へ

教育関係の方へ

一般の方へ

企業関係の方へ

アンチ・ドーピングとは

ルールと規則違反

事業と活動

JADAについて

FAIR PRIDE

トピックス

お知らせ



ニュース



重要な案内



2022年度



2021年度



2020年度



2019年度



2018年度



2017年度



2016年度



食肉汚染と利尿薬のコンタミネーションの可能性に対するWADA最低分析報告濃度の設定

2021.08.24

重要な案内

2021年5月20日WADA常任理事会にて決定後、詳細がWADAのホームページにて公開されていますので、アスリート、サポートスタッフ、競技団体およびその他関係者の皆様に以下情報提供致します。参考資料とあわせてご確認ください。

WADA publishes Stakeholder Notices regarding potential contamination cases related to meat and diuretics

【背景】

- ・海外にて肥育目的で使用された禁止物質による食肉の汚染や、利尿薬の混入といった複雑なコンタミネーションに関する問題への対応が世界的に求められていた
- ・上記については国内でも発生事例があり、日本からもWADAへ当該閾値の設定を求めている
- ・上記課題に対して、WADAは汚染物質作業部会を立ち上げ、最低分析報告濃度に関する議論が世界的になされてきた

18歳未満の未成年選手に対する親権者同意書

- ◆ 18歳未満のアスリートが競技会に参加する際には、親権者からのドーピング検査に関する同意書の提出が必要
- ◆ 提出方法：全日本レベルの大会へ参加する際、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯する。
- ◆ ドーピング検査の対象となった際に検査員に提出。提出は1回だけ
- ◆ 当日、提出できない場合は検査後7日以内にJADA事務局に郵送。

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構 御中		18歳未満競技者親権者 同意書			
私、【親権者氏名】（ふりがな）は、【18歳未満の競技者】（ふりがな）（以下「甲」）の親権者として、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下、「JADA」）に加盟している競技団体に登録するすべての競技者（甲を含む）に、世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程（以下「規程等」といいます。）が適用されることを理解します。					
更に、ドーピング検査や検体分析、結果管理その他の規程等において定められる一連の手続（以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。）の内容を理解し、甲に当該内容を理解させます。					
また、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、規程等が随時更新されることも理解します。					
本同意は、甲が満18歳となるまで有効とし、本人が18歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴団体に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。					
また、私は、過去の情報を含む、甲に関するすべての情報（個人情報を含む）並びに本同意書が、検査やインテリジェンス活動等のアンチ・ドーピング活動に必要な範囲で、世界アンチ・ドーピング機構、国内外の競技連盟、主要総合大会組織、独立行政法人日本スポーツ振興センター等に提供されることに同意します。					
【親権者】		【競技者】（甲）			
住 所：		競 技 名：			
		住 所：			
自 署：		自 署：			
上記内容について了解いたしました。		生年月日：	年	月	日

ver.2021.01

ITA Cycling Unitとドーピング検査対象者掲示の廃止



Notification of riders for an in-competition test

Purpose

The purpose of this document is to describe the process for notifying Riders of their selection for an in-competition doping control. This document is a complement to Part 2/Chapter 5 of the UCI Testing and Investigation Regulations (TIR) – Notification of Riders.

It is the responsibility of the Sample Collection Personnel to successfully notify the rider. A rider who is not notified cannot held responsible for it.



Home ▾ News Pick Up J-Fairnessについて ▾ PrivacyPolicy

ITA 自転車競技部門、2021年1月1日より完全に稼働

配信元：ITA

<https://ita.sport/2021/01/21/ita-cycling-unit-fully-operational-since-1-january-2021/>

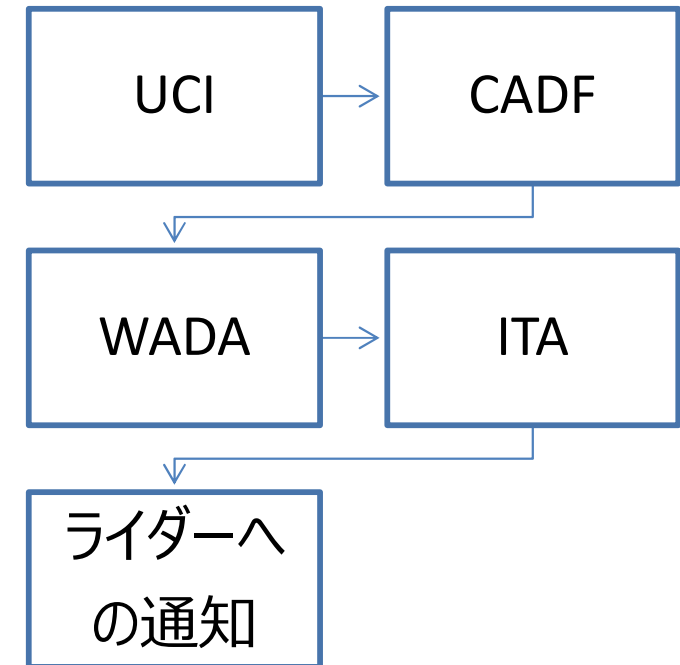
ITA CYCLING UNIT FULLY OPERATIONAL SINCE 1 JANUARY 2021

内容概略

ITAとUCIは、自転車競技におけるドーピング問題に取り組むITAの自転車競技部門が2021年1月1日より完全に稼働していることを発表した。

新たに設立されたこの部門は、2008年から2020まで自転車競技におけるアンチドーピング活動を率いていた自転車競技アンチドーピング財団（CADF）の元スタッフを多く含む。UCIは2019年秋にクリーンスポーツに向けた活動を強化すると決意、2020年にはアンチドーピング活動のITAへの業務移行を開始していた。2019年には自転車競技はどの競技よりもドーピング検査を実施し、14,000以上の検体を採取している。2021年よりITAがアンチドーピング活動を担当しているが、2021年のUCI及び自転車競技団体からのアンチドーピング・プログラムへの財政貢献は変わらず、700万ユーロが見込まれている。

検査機関の変更



検査対象者リストを
掲示せずに通告で
行う

※CADF: Cycling Anti-Doping Federation, ITA: International Testing Agency

<https://www.j-fairness.org/news-pick-up/ita>

ドーピング検査（ドーピング・コントロール）



対象者

禁止物質・方法

採取液体

競技会検査

In Competition Testing

参加する競技会に
関係して行われる検査

競技会に参加している
全てのアスリート

（禁止表国際基準に記載されている）
「全ての禁止物質と方法」

血液・尿

競技会外検査

Out Of Competition Testing

競技会以外の期間、自宅や
トレーニング場所などで行われる検査

全てのアスリートが対象になる可能性
（RTP/TPが対象となる可能性が高い）

（禁止表国際基準に記載されている）
「常に禁止される物質と方法」

血液・尿

<新尿検査キット>



<新血液検査キット>



参考資料：2021年検査及びドーピング調査に関する国際基準JADAドーピング検査ガイド、ドーピング検査キットの変更及び本機構へのドーピング検査室設置等に係わる費用請求に関するご案内（連絡）JADA（令和5年3月）

2023年禁止表国際基準

2023年 1 月 1 日発効

常に禁止される物質と方法 (競技会 (時) および競技会外)	競技会検査で禁止される 物質と方法
[禁止物質] S0. 無承認物質 S1. 蛋白同化薬 S2. ペプチドホルモン、成長因子、関連物質 および模倣物質 S3. ベータ2作用薬 S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬 S5. 利尿薬および隠蔽薬	[禁止物質] S6. 興奮薬 a. 特定物質でない興奮薬 b. 特定物質である興奮薬 S7. 麻薬 S8. カンナビノイド S9. 糖質コルチコイド
[禁止方法] M1. 血液および血液成分の操作 M2. 化学的および物理的操作 M3. 遺伝子および細胞ドーピング	特定競技において禁止される物質 P1. ベータ遮断薬

※競技会時 (時) : 競技者が参加する予定の競技会の前日の真夜中 (午後11時59分) に開始され、当該競技会及び競技会に係る検体採取手続きの終了までの期間

競技会場等で静脈内注入および又は静脈注射 を行う際の注意とTUE

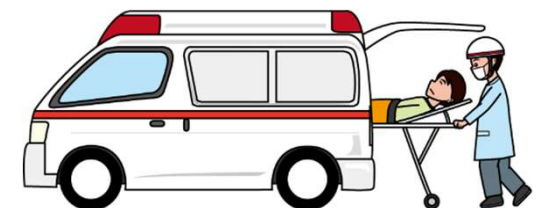
2023年禁止表国際基準禁止方法

M2.化学的および物理的操作

2. **静脈内注入および又は静脈注射**で、12時間あたり計100 mLを超える場合は禁止される。但し、**入院設備を有する医療機関**での治療およびその受診過程、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

競技会場等で静脈内注入および/又は静脈注射を開始した場合は、引き続いて病院に搬送されたとしても遡及的TUE申請が必要

禁止物質の投与
禁止物質の排泄促進
血漿増量作用



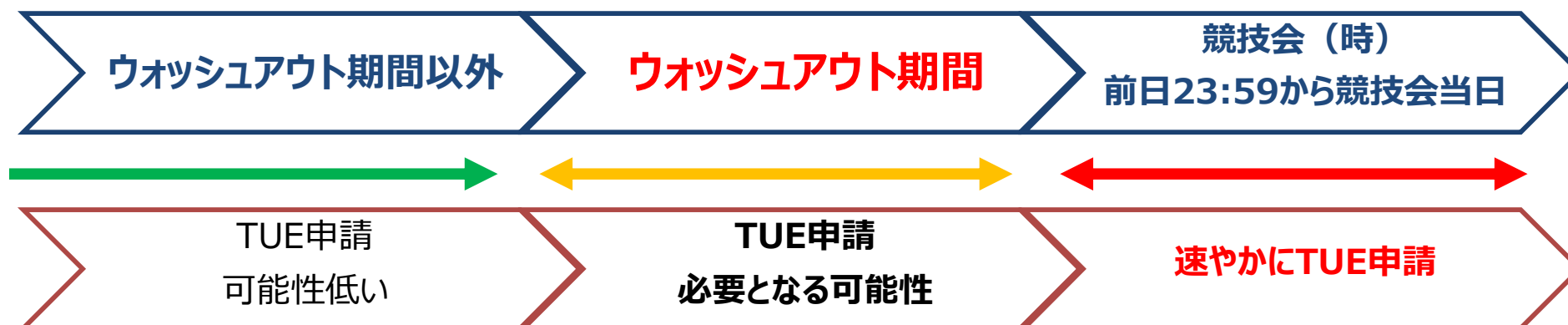
S9.糖質コルチコイドに関する変更

- 陶酔感、抗炎症作用（ケガをしていても競技を継続できる）、感染の増悪、続発性副腎機能不全、消化性潰瘍の発現等
- 糖質コルチコイドは、投与経路によりTUE（治療使用特例）申請の方法等が異なる

投与経路	投与方法	競技会前		競技会（時）
			ウォッシュアウト 期間	
経口	口腔粘膜、口腔 （頬）、歯肉、舌 下投与を含む	遡及的TUE	遡及的TUE （TUEを求められる 場合あり）	TUE
すべての注射経路 （静脈内、筋肉内、 関節周囲、関節内、 腱周囲、硬膜外 等）	注射	遡及的TUE	同上	TUE
経直腸	直腸 （坐薬を含む）	遡及的TUE	同上	TUE

ウォッシュアウト期間（参考情報）

経路	糖質コルチコイド	ウォッシュアウト期間
経口 （口腔粘膜、口腔（頬）、歯肉、舌下 投与を含む）	すべての糖質コルチコイド	3日
	但し、トリアムシノロンアセトニド	10日
筋肉内	メチルプレドニゾロン	5日
	プレドニゾロン、プレドニゾン	10日
	トリアムシノロンアセトニド	60日
局所 （関節周囲、関節内、腱周囲、腱内）	すべての糖質コルチコイド	3日
	但し、トリアムシノロンアセトニド、 プレドニゾロン；プレドニゾン	10日



どんな治療に糖質コルチコイドを使うのか？

- 整形外科で関節内注射をする（テニス肘、野球肘、腱鞘炎など）。
- 花粉症治療のために、耳鼻科で筋肉内注射をする。
- アレルギーで飲み薬として処方する。
- 痔の軟膏や坐薬
- 口内炎の塗り薬や貼り薬
- 抜歯後の炎症や腫れを抑える



ケナコルトAG筋注用



セレスタミン配合錠

など

2023年禁止表国際基準

2023年 1 月 1 日発効

監視プログラム

1. 蛋白同化薬：競技会（時）および競技会外：エクジステロン
2. ペプチドホルモン・成長因子・関連物質および模倣物質：競技会（時）および競技会外：18歳未満の女性におけるゴナドトロピン放出ホルモン（GnRH）アゴニスト
3. ベータ2作用薬：最低報告レベル未満のサルメテロールおよびビランテロール
4. ハイポキセン（ポリヒドロキシフェニレン チオ硫酸ナトリウム）：競技会（時）および競技会外
5. 興奮薬：競技会（時）のみ：ブプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドロール、シネフリン
6. 麻薬：競技会（時）のみ：コデイン、デルモルフィン（および類似物質）、ヒドロドン、トラマドール

2023年における禁止物質ではない

監視プログラム：

禁止表に掲載されてはいないが、スポーツにおける濫用のパターンを把握するために監視することを望む物質

禁止表国際基準におけるトラマドールの取り扱い

該当年	規則名	
	世界アンチ・ドーピング規程	UCI医事規則
2022年	監視プログラム	競技会時禁止物質
	使用可能	使用不可 ● TUE申請不可 ● 代替薬への変更
2023年	監視プログラム	競技会時禁止物質
	使用可能	使用不可 ● TUE申請不可 ● 代替薬への変更
2024年	競技会時禁止物質	競技会時禁止物質
	S7. 麻薬	(詳細未定)



競技会におけるトラマドール

ROAD	TRACK	MOUNTAIN BIKE	BMX	CYCLOCROSS	TRIAL	INDOOR	PARA CYCLING
NEWS	CALENDER	MOVIE	強化指定選手	競技規則一覧			

ROAD RACE NEWS

HOME > ROAD > NEWS > 競技会におけるトラマドールの禁止について

2019/01/18

競技会におけるトラマドールの禁止について

2019年3月1日より、競技会におけるトラマドールの使用を禁止するUCI規則が発効となります。 UCIウェブサイト上での規則公開に先立ち、UCI会長より通達文及びトラマドールについての資料文書が発信されておりますので和訳併記版を競技規則ページに掲載いたします。 競技者、チーム及び関係者の皆様はご一読いただくようお願い申し上げます。



13_（参考）UCI会長通達：トラマドールの禁止について

4693 downloads 240.77 kB



13_（参考）トラマドールの禁止：知っておくべきこと

5132 downloads 248.8 kB

“Is tramadol a Performance Enhancing Drug?”

Alexis Mauger, Trudy Thomas (University of Kent, UK) Paul Hayden (Medway Maritime Hospital, UK)

方法：21名のサイクリストのトラマドール感受性をスクリーニング。VO2max、Peak Power Output、Graded Exercise TestによるGas Exchange Thresholdを確認。二重盲検、無作為、平衡反復測定デザインによる100mgの可溶性トラマドール（2x50mg Zydol®錠剤）または味覚適合プラセボ対照品の摂取後に、サイクリングパフォーマンステストを実施。その直後に競争的なマイペースの25マイルタイムトライアル（TT）を実施。

結果：参加者は、プラセボ群（64分30秒±5分12秒）に比べ、トラマドール群（63分38秒±4分39秒）ではTTを有意に速く完了した（ $t_{20} = 2.87$, $p = 0.01$ ）。

結論：今回のサイクリストグループでは、トラマドール条件でパフォーマンスアドバンテージを与える可能性がある。この研究のデータは、トラマドールがタイムトライアルサイクリングにおけるパフォーマンス向上薬物であることを示唆している。

Mauger A.R, Thomas T, Smith S, Fennell C. (2022). Is tramadol a performance enhancing drug? A randomised controlled trial. British Association of Sport and Exercise Medicine Conference, Brighton, UK. (https://basem.co.uk/wp-content/uploads/2022/08/Mauger_BASEM-Abstract.pdf).



International Testing Agency

Therapeutic Use Exemption (TUE) Application Form
Olympic Games Tokyo 2020

Please complete all sections in capital letters or typing. Athlete to complete sections 1, 2, 3 and 7; Physician to complete sections 4, 5 and 6. Illegible or incomplete applications will be returned and will need to be re-submitted in legible and complete form. If you already have an ADAMS account, please upload this application form directly in ADAMS. If you do not have an ADAMS account, please contact us at tue@ita.sport. TUE applications will not be accepted by email.

1. Athlete Information

Last Name: _____		First Name(s): _____
Female: ☐	Male: ☐	Date of Birth: _____ (dd/mm/yyyy)
Address: _____		
City: _____	Country: _____	
Postcode: _____	Telephone: _____ (with International code)	
E-mail: _____		
Sport: _____	Discipline: _____	

2. Previous Applications

Have you submitted any previous TUE application(s) to any Anti-Doping Organization for the same condition?	
Yes ☐	No ☐
For which substance(s) or method(s)? _____	
To whom? _____	When? _____
Decision: Approved ☐ Not approved ☐	

ITA-TUE

- ・東京2020大会ではオリンピックのみで使用
- ・提出はオンライン（ADAMS）上で入力。ADAMSアカウントがない場合はメール送付。

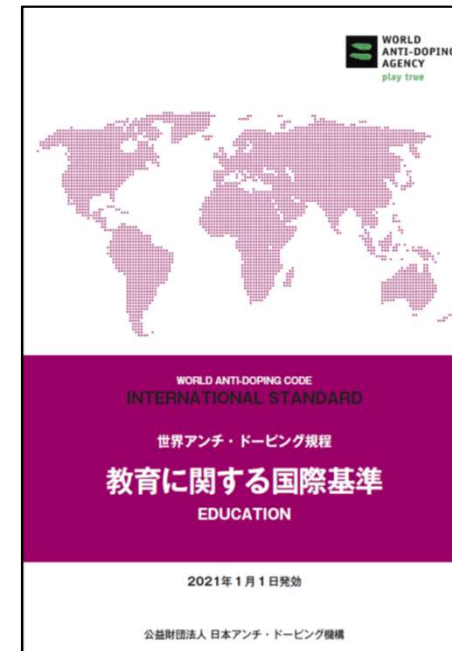
・tue@ita.sport

<TUEを取得するための条件>

- 適切な臨床的証拠に基づく診断であること
- 当該疾患に対する適応治療であり、禁止物質以外の物質に代えられる治療方法がない
- 健康を取り戻す以上に競技力を向上させない
- ドーピングの副作用に対する治療ではない

アンチ・ドーピング教育で取り扱うトピックス

- 1) クリーンスポーツに関する原則及び価値
- 2) 競技者、サポートスタッフの権利及び責務
- 3) 厳格責任の原則
- 4) ドーピングの結果
- 5) アンチ・ドーピング規則違反
- 6) 禁止表上の物質及び方法
- 7) サプリメント使用のリスク
- 8) 薬の使用及び治療使用特例
- 9) 尿、血液及びアスリート・バイオロジカル・パスポートを含む検査手続
- 10) 居場所情報とRTP
- 11) ドーピングに関する懸念を共有するために声を上げること





CLEAN SPORT Athlete Site

クリーンスポーツ・アスリートサイト



BASIC LEARNING

スポーツの価値、アンチ・ドーピングを楽しく学ぶ

<https://www.realchampion.jp/>

2021世界アンチ・ドーピング規程
アスリート・カテゴリー

FAIR PRIDE JADA 公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構

自身のアスリート・カテゴリーを確認し
ルールを正しく理解し、行動する！

クリーンアスリート・ウェビナーシリーズ

FAIR PRIDE アンチ・ドーピング eラーニング FAIR PRIDE

eラーニングFAIR PRIDE

Real Champion Games

マンガムービーシリーズ（全16本）

Real Champion QUIZ

リアルチャンピオンクイズ

PLAY TRUE 2020 - SPORT & ART サイト

FAIR PRIDEアスリートインタビュー

アンチ・ドーピング e-ラーニング FAIR PRIDE



■eラーニング



アンチ・ドーピング e-ラーニング
FAIR PRIDE

アスリートコース 

アスリートコース<2022年度版>

eラーニング 

🕒 60分
📅 開催中

未受講
0 %



アンチ・ドーピング e-ラーニング
FAIR PRIDE

アスリートコース 

視覚障がい者アスリート向けアスリートコース (2021年規程版)

eラーニング 

🕒 60分
📅 開催中

未受講
0 %



アンチ・ドーピング e-ラーニング
FAIR PRIDE

アスリートコース 

アスリートコース (2021年規程版)

eラーニング 

🕒 60分
📅 開催中

受講済
100 %

WADA

ADEL (Anti-Doping e-learning Platform)

翻訳アプリ！

The screenshot shows the ADEL dashboard for Medical Professionals. The header includes the ADEL by WADA logo, a search bar, and navigation links. The main content area features a large image of a speed skater with a 'START LEARNING NOW' button. The right sidebar displays course details for 'ADEL for Medical Professionals (English)' (ID: E-G03380), showing 0/3 modules completed and a 'START LEARNING NOW' button. Below this, a list of available resources is shown, including an E-Learning Module, a Learning Experience Survey, and GCC injection factsheets. The footer contains a help link, the current program name, a progress bar at 0%, and a timer at 0h 0m / 0h 0m.

Header: ADEL by WADA, Search content in the platform, ? (Help), Trophy icon.

Navigation: Back, Welcome to ADEL Dashboard > My Courses and Education Programs > Medical Professional's Education Program (English) > ADEL for Medical Professionals (English)

Main Content: Image of a speed skater, **START LEARNING NOW** button.

Right Sidebar:

- ADEL for Medical Professionals (English)**
ID: E-G03380
0 / 3 modules completed
START LEARNING NOW
- ADEL for Medical Professionals - English**
E-Learning Module
- ADEL Learning Experience Survey (English)**
Survey
- GCC injections factsheet for medical professionals (English)**
Slides
GCC factsheet for medical professionals

Footer: ? ヘルプ (Help), Medical Professional's Education Program (English), 0% progress, 0h 0m / 0h 0m, Trophy icon, Up arrow.

<https://adel.wada-ama.org/learn/course/45/adel-for-medical-professionals-english;lp=13>

2023年度JCF使用医薬品等に関する 調査協力をお願い

以下のURLからアクセスして、入力をお願いします。

調査書入力締切：2024年3月31日（金）

<https://forms.gle/EtQLKetfe8fV8aDY6>

日本自転車競技連盟

医事委員会アンチ・ドーピング部会

問合せ先：kusuri@jcf.or.jp

